

令和3年度植草学園大学「学生による授業改善のための実態調査」実施概要

植草学園大学・植草学園短期大学FD委員会

1. 趣旨

○授業改善のために実施する。

2. 実態調査(授業アンケート)実施の対象となる授業及び教員

○対象授業：全授業とする。但し、次の場合を除く。

- < 全学共通 >
 - ・履修登録者数が5人未満の授業
 - ・学外実習
 - ・学外演習
 - ・実習指導科目
 - ・「卒業研究」
- < 発達教育学部 >
 - ・「インターンシップ・ボランティア活動科目」
 - ・「専門ゼミナール」
 - ・「キャリア演習Ⅰ～Ⅳ」
 - ・「エレメンタリーセミナー」
- < 保健医療学部 >
 - ・「エレメンタリーセミナー」
 - ・「インターメディエイトセミナー」
 - ・「アドバンストセミナー」
 - ・「プロフェッショナルセミナー」
 - ・「プロフェッショナルスキル」

○対象教員：全教員(専任, 非常勤)とする。

3. 実施時期について

○各科目の最終授業前の授業時を原則として実施。

○学生は、最終期限まで回答可能。

前期科目	最終回答期限	:	令和3年7月末日
通年・後期科目	最終回答期限	:	令和4年1月末日

4. 実態調査(授業アンケート)の実施の流れ

①事務局が、キャンパスプランポータルにより学生個人に向けてアンケートを配信。	企画課
②各科目の最終授業前の授業時を目安としてアンケートを実施。学生はスマートフォン等で回答。	教員
③キャンパスプランポータルにおいて結果を参照(学生が回答した翌日に確認可)。	教員 学生
④キャンパスプランポータルの機能を利用して学生へのコメントや授業内でのフィードバックを行い、最終授業後に担当科目ごとに「教員自己点検・評価アンケート」を提出。	教員

5. アンケート集計結果の閲覧

○キャンパスプランポータルにおいて、学生が回答した翌日に閲覧可能(学生は履修科目、教員は担当科目のみ。)

令和3年度 前期科目 植草学園大学 学生による授業改善のための実態調査 集計結果

実施日 令和3年5月10日～7月31日

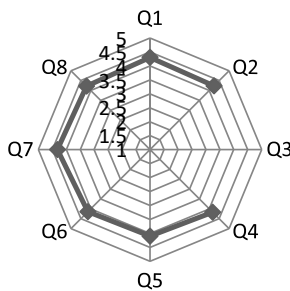
実施日 令和3年8月16日～8月28日(集中講義)

(科目別)

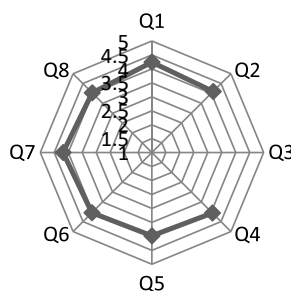
総計	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均	4.30	4.24	/	4.17	4.10	4.15	4.32	4.22	4.21	6578	5356	81.4%
教養教育科目 (34科目)	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均	4.24	4.10	/	4.06	3.98	4.05	4.19	4.03	4.09	1401	1188	84.8%
発達教育学部 専門科目 (83科目)	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均	4.37	4.36	/	4.27	4.20	4.24	4.41	4.33	4.31	3063	2191	71.5%
保健医療学部 専門科目 (47科目)	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均	4.23	4.12	/	4.07	3.99	4.06	4.25	4.15	4.13	2114	1977	93.5%

※Q3は遠隔授業の場合のみ回答する設問のため 集計結果対象外とした

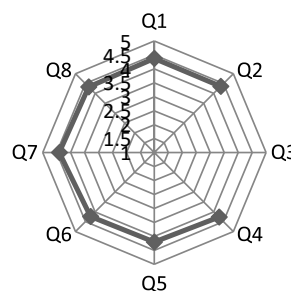
総計平均



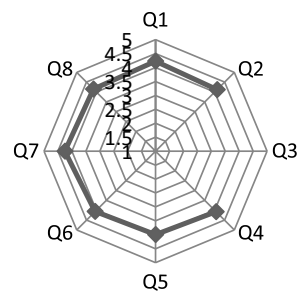
教養教育科目 平均



発達教育学部専門科目 平均

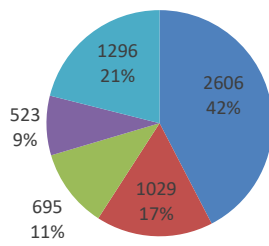


保健医療学部専門科目 平均

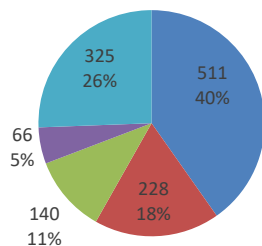


Q9 授業の受講による自分にとっての効果(複数回答)

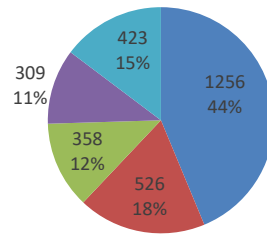
総計



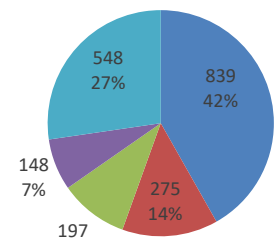
教養教育科目



発達教育学部専門科目



保健医療学部専門科目



■ 問題解決能力が高まった ■ コミュニケーション能力が高まった ■ チームワークをとる能力が高まった
■ プレゼンテーション能力が高まった ■ 該当なし

Q1 授業は、授業概要(シラバス)の趣旨に沿って行われた。
 Q2 授業の内容は、理解できるものであった。
 Q3 遠隔での授業は、効果的に施行された(遠隔授業の場合のみ回答)。
 Q4 教材・教具・ICT機器の使用は、授業の理解に効果的であった。
 Q5 学生が質問・発言等をできる授業であった(ストリーム、チャット、メール等を含む)。
 Q6 この授業を通して自分で主体的に学修を行うことが増えた。
 Q7 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 a)新しい知識・技能が増えた。
 Q8 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 b)今までと違う見方ができるようになった。
 Q9 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 1 問題解決能力が高まった
 2 コミュニケーション能力が高まった
 3 チームワークをとる能力が高まった
 4 プレゼンテーション能力が高まった
 5 該当なし

※集計結果は最小値1.0～最大値5.0 主軸0.5刻み

令和3年度 後期・通年科目 植草学園大学 学生による授業改善のための実態調査 集計結果

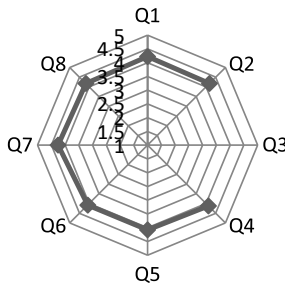
実施日 令和3年11月1日～令和4年1月21日

(科目別)

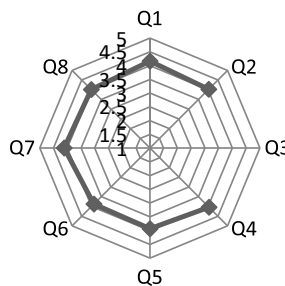
総計	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均		4.22	4.18		4.12	4.08	4.08	4.25	4.18	4.16	6224	4836
教養教育科目 (25科目)	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均		4.16	4.03		4.04	3.93	3.88	4.12	4.01	4.02	1077	834
発達教育学部 専門科目 (90科目)	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均		4.29	4.29		4.20	4.16	4.16	4.32	4.25	4.24	3429	2611
保健医療学部 専門科目 (37科目)	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均		4.11	4.01		3.99	3.99	4.02	4.18	4.11	4.06	1718	1391

※Q3は遠隔授業の場合のみ回答する設問のため 集計結果対象外とした

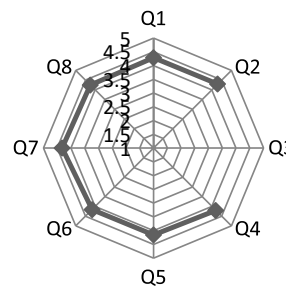
総計平均



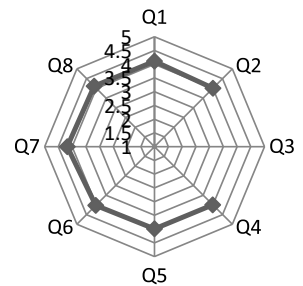
教養教育科目 平均



発達教育学部専門科目 平均

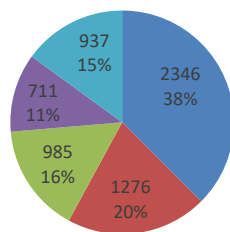


保健医療学部専門科目 平均

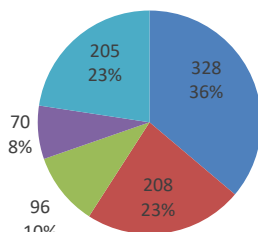


Q9 授業の受講による自分にとっての効果(複数回答)

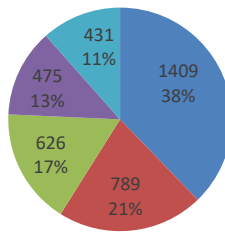
総計



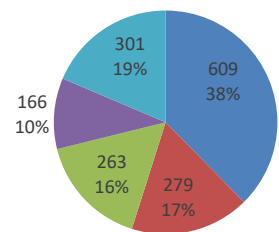
教養教育科目



発達教育学部専門科目



保健医療学部専門科目

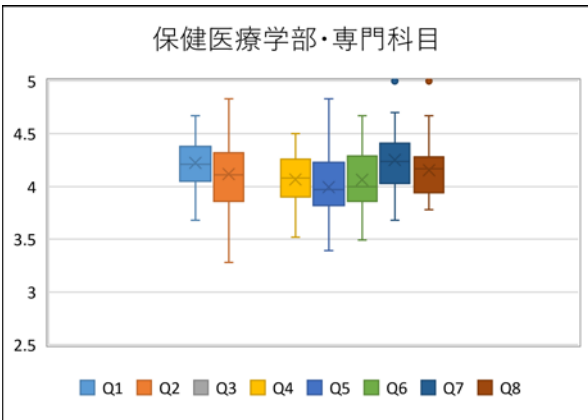
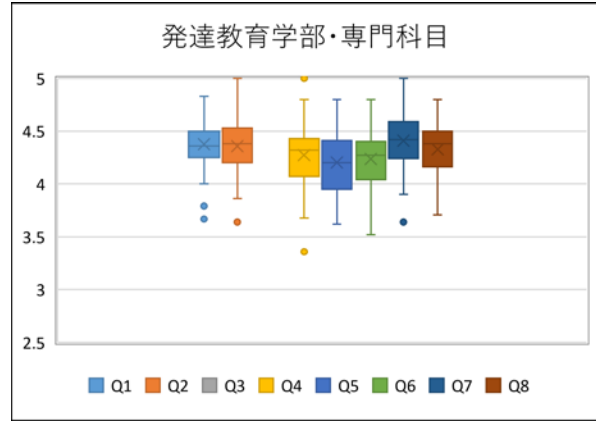
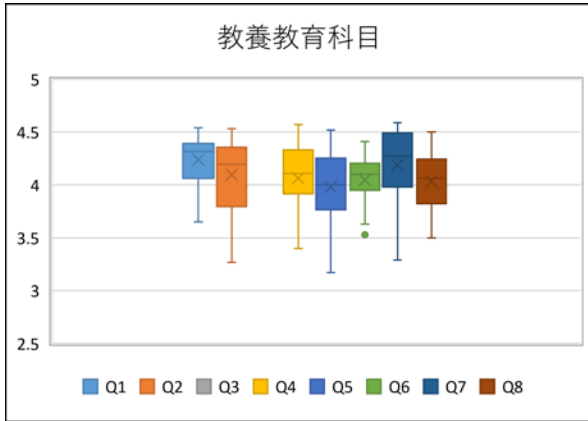


■ 問題解決能力が高まった
 ■ コミュニケーション力が高まった
 ■ チームワークをとる力が高まった
■ プレゼンテーション力が高まった
 ■ 該当なし

- Q1 授業は、授業概要(シラバス)の趣旨に沿って行われた。
 Q2 授業の内容は、理解できるものであった。
 Q3 遠隔での授業は、効果的に施行された(遠隔授業の場合のみ回答)。
 Q4 教材・教具・ICT機器の使用は、授業の理解に効果的であった。
 Q5 学生が質問・発言等をできる授業であった(ストリーム、チャット、メール等を含む)。
 Q6 この授業を通して自分で主体的に学修を行うことが増えた。
 Q7 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 a)新しい知識・技能が増えた。
 Q8 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 b)今までと違う見方ができるようになった。
 Q9 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 1 問題解決能力が高まった
 2 コミュニケーション力が高まった
 3 チームワークをとる力が高まった
 4 プレゼンテーション力が高まった
 5 該当なし

※集計結果は最小値1.0～最大値5.0 主軸0.5刻み

令和3年度 大学前期科目 科目区分別平均点分布 ※詳細な数値は下記を参照



- Q1 授業は、授業概要(シラバス)の趣旨に沿って行われた。
- Q2 授業の内容は、理解できるものであった。
- Q3 遠隔での授業は、効果的に施行された(遠隔授業の場合のみ回答)。
- Q4 教材・教具・ICT機器の使用は、授業の理解に効果的であった。
- Q5 学生が質問・発言等をできる授業であった
(ストリーム、チャット、メール等を含む)。
- Q6 この授業を通して自分で主体的に学修を行うことが増えた。
- Q7 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
a)新しい知識・技能が増えた。
- Q8 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
b)今までと違う見方ができるようになった。

※Q3は遠隔授業の場合のみ回答する設問の為、集計結果対象外とした

教養教育科目
34科目(学部分け集計科目あり)

	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8
5.0~4.5	3	2	/	1	2	0	8	1
~4.0	27	21	/	22	16	24	18	20
~3.5	4	9	/	9	14	10	7	13
~3.0	0	2	/	2	2	0	1	0
~2.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~2.0	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.0	0	0	/	0	0	0	0	0
平均値	4.24	4.10	/	4.06	3.98	4.05	4.19	4.03

発達教育学部 専門科目
83科目(クラス分け科目あり)

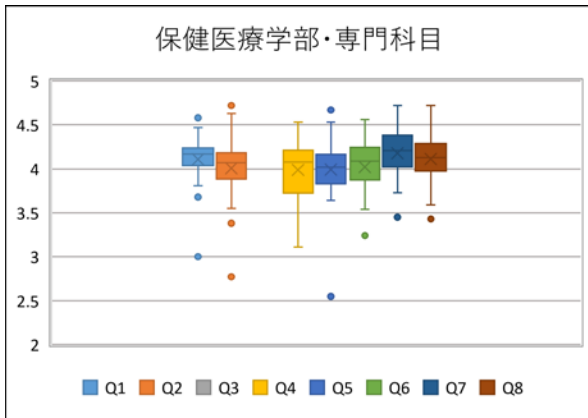
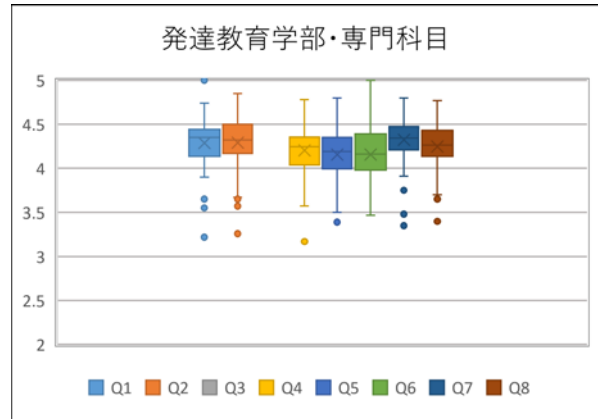
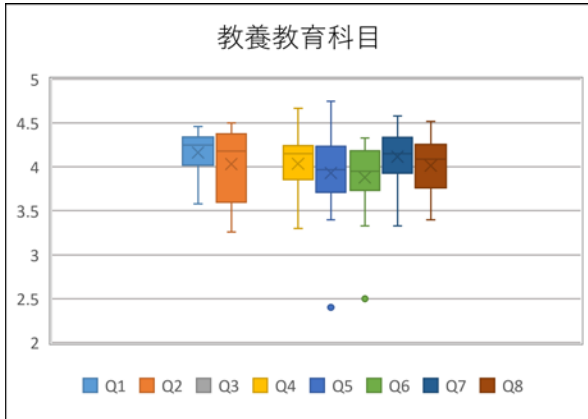
	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8
5.0~4.5	25	28	/	14	15	16	34	26
~4.0	56	48	/	56	45	53	46	52
~3.5	2	7	/	12	23	14	3	5
~3.0	0	0	/	1	0	0	0	0
~2.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~2.0	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.0	0	0	/	0	0	0	0	0
平均値	4.37	4.36	/	4.27	4.20	4.24	4.41	4.33

保健医療学部 専門科目
47科目

	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8
5.0~4.5	7	4	/	1	3	3	6	4
~4.0	33	30	/	33	19	21	35	30
~3.5	7	12	/	13	23	22	6	13
~3.0	0	1	/	0	2	1	0	0
~2.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~2.0	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.0	0	0	/	0	0	0	0	0
平均値	4.23	4.12	/	4.07	3.99	4.06	4.25	4.15

令和3年度 大学後期・通年科目 科目区分別平均点分布

※詳細な数値は下記を参照



- Q1 授業は、授業概要(シラバス)の趣旨に沿って行われた。
- Q2 授業の内容は、理解できるものであった。
- Q3 遠隔での授業は、効果的に施行された(遠隔授業の場合のみ回答)。
- Q4 教材・教具・ICT機器の使用は、授業の理解に効果的であった。
- Q5 学生が質問・発言等をできる授業であった
(ストリーム、チャット、メール等を含む)。
- Q6 この授業を通して自分で主体的に学修を行うことが増えた。
- Q7 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
a)新しい知識・技能が増えた。
- Q8 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
b)今までと違う見方ができるようになった。

※Q3は遠隔授業の場合のみ回答する設問の為、集計結果対象外とした

教養教育科目
25科目(学部分け集計科目あり)

	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8
5.0~4.5	0	2	/	1	3	0	2	1
~4.0	21	14	/	13	8	11	16	14
~3.5	4	4	/	9	11	10	5	6
~3.0	0	5	/	2	2	3	2	4
~2.5	0	0	/	0	0	1	0	0
~2.0	0	0	/	0	1	0	0	0
~1.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.0	0	0	/	0	0	0	0	0
平均値	4.16	4.03	/	4.04	3.93	3.88	4.12	4.01

発達教育学部 専門科目
90科目(クラス分け科目あり)

	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8
5.0~4.5	14	23	/	9	11	13	20	13
~4.0	70	56	/	65	57	54	63	65
~3.5	5	10	/	15	20	21	5	10
~3.0	1	1	/	1	2	2	2	2
~2.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~2.0	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.0	0	0	/	0	0	0	0	0
平均値	4.29	4.29	/	4.20	4.16	4.16	4.32	4.25

保健医療学部 専門科目
37科目

	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8
5.0~4.5	1	2	/	2	2	1	5	3
~4.0	28	21	/	21	18	23	24	24
~3.5	7	11	/	11	16	11	6	8
~3.0	1	2	/	3	0	2	2	2
~2.5	0	1	/	0	1	0	0	0
~2.0	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.0	0	0	/	0	0	0	0	0
平均値	4.11	4.01	/	3.99	3.99	4.02	4.18	4.11

令和3年度植草学園短期大学「学生による授業改善のための実態調査」実施概要

植草学園大学・植草学園短期大学FD委員会

1. 趣旨

○授業改善のために実施する。

2. 実態調査(授業アンケート)実施の対象となる授業及び教員

○対象授業：全授業とする。但し、次の場合を除く。

履修確定者5人未満の授業
学外実習

○対象教員：全教員(専任、非常勤)とする。

3. 実施時期について

○各科目の最終授業前の授業時を原則として実施。

○学生は、最終期限まで回答可能。

前期科目	最終回答期限	：	令和3年7月末日
通年・後期科目	最終回答期限	：	令和4年1月末日

4. 実態調査(授業アンケート)の実施の流れ

①事務局が、キャンパスプランポータルにより学生個人に向けてアンケートを配信。	企画課
②各科目の最終授業前の授業時を目安としてアンケートを実施。学生はスマートフォン等で回答。	教員
③キャンパスプランポータルにおいて結果を参照(学生が回答した翌日に確認可)。	教員 学生
④キャンパスプランポータルの機能を利用して学生へのコメントや授業内でのフィードバックを行い、最終授業後に担当科目ごとに「教員自己点検・評価アンケート」を提出。	教員

5. アンケート集計結果の閲覧

○キャンパスプランポータルにおいて、学生が回答した翌日に閲覧可能(学生は履修科目、教員は担当科目のみ。)

令和3年度 前期科目 植草学園短期大学 学生による授業改善のための実態調査 集計結果

実施日 令和 3年5月 10日～7月 31日

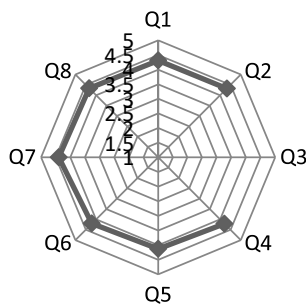
実施日 令和 3年7月 28日～8月 10日(集中講義)

(科目別)

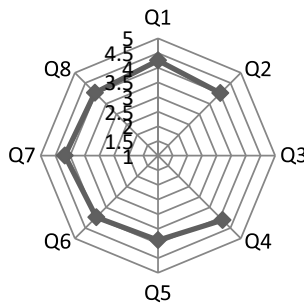
総計	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均	4.31	4.32	/	4.21	4.13	4.20	4.40	4.34	4.27	2306	1931	83.7%
共通基礎科目 (9科目)	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均	4.24	4.02	/	4.11	3.89	3.98	4.17	4.03	4.06	359	315	87.7%
こども未来学科 専門科目 (54科目)	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均	4.32	4.37	/	4.22	4.17	4.24	4.43	4.39	4.31	1947	1616	83.0%

※Q3は遠隔授業の場合のみ回答する設問のため 集計結果対象外とした

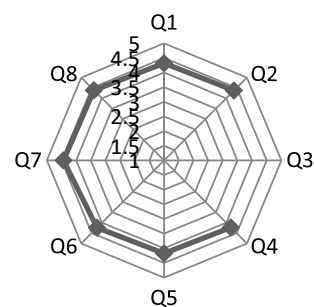
総計平均



共通基礎科目 平均

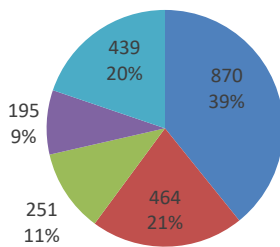


こども未来学科専門科目 平均

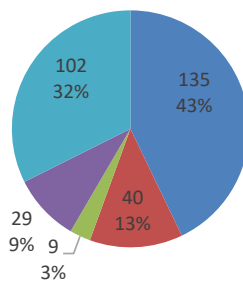


Q9 授業の受講による自分にとっての効果(複数回答)

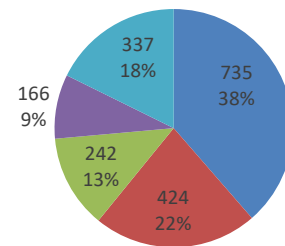
総計



共通基礎科目



こども未来学科専門科目



■ 問題解決能力が高まった ■ コミュニケーション力が高まった ■ チームワークをとる力が高まった
 ■ プレゼンテーション力が高まった ■ 該当なし

- Q1 授業は、授業概要(シラバス)の趣旨に沿って行われた。
 Q2 授業の内容は、理解できるものであった。
 Q3 遠隔での授業は、効果的に施行された(遠隔授業の場合のみ回答)。
 Q4 教材・教具・ICT機器の使用は、授業の理解に効果的であった。
 Q5 学生が質問・発言等をできる授業であった(ストリーム、チャット、メール等を含む)。
 Q6 この授業を通して自分で主体的に学修を行うことが増えた。
 Q7 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 a)新しい知識・技能が増えた。
 Q8 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 b)今までと違う見方ができるようになった。
 Q9 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 1 問題解決能力が高まった
 2 コミュニケーション力が高まった
 3 チームワークをとる力が高まった
 4 プレゼンテーション力が高まった
 5 該当なし

※集計結果は最小値1.0～最大値5.0 主軸0.5刻み

令和3年度 後期・通年科目 植草学園短期大学 学生による授業改善のための実態調査 集計結果

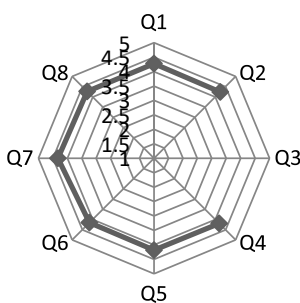
実施日 令和3年11月1日～令和4年1月21日

(科目別)

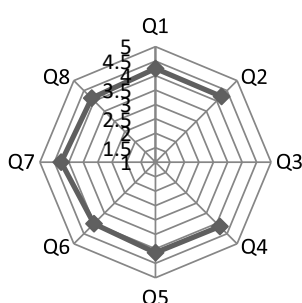
総計	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均		4.27	4.25	/	4.19	4.18	4.16	4.32	4.28	4.24	2973	2208
共通基礎科目 (12科目)	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均		4.24	4.22	/	4.15	4.13	4.01	4.26	4.13	4.16	453	332
こども未来学科 専門科目 (78科目)	設問番号	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	総平均	アンケート対象者数	回答者数	回答率
	平均		4.28	4.25	/	4.20	4.19	4.18	4.33	4.30	4.25	2520	1876

※Q3は遠隔授業の場合のみ回答する設問のため 集計結果対象外とした

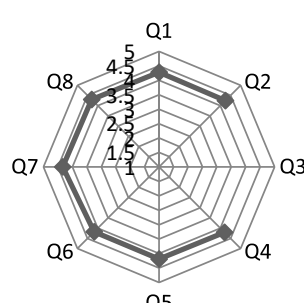
総計平均



共通基礎科目 平均

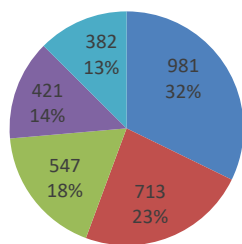


こども未来学科専門科目 平均

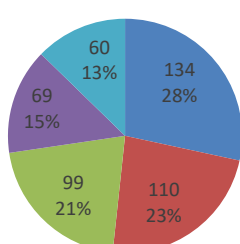


Q9 授業の受講による自分にとっての効果(複数回答)

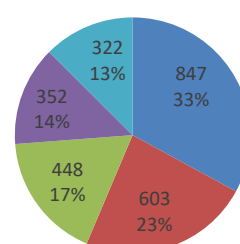
総計



共通基礎科目



こども未来学科専門科目

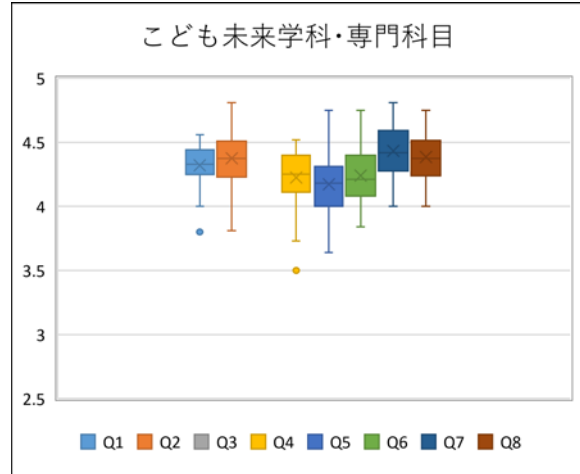
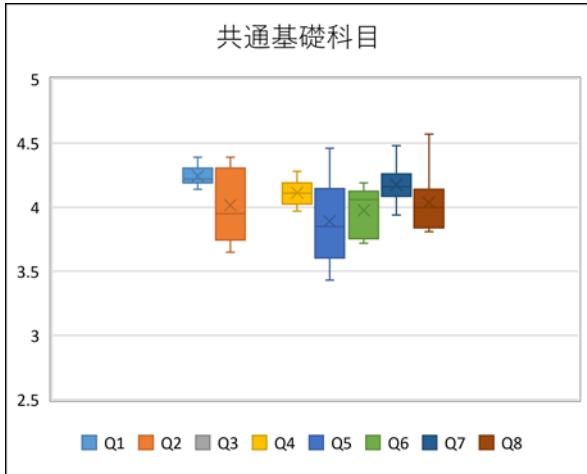


■問題解決能力が高まった ■コミュニケーション能力が高まった ■チームワークをとる力が高まった
■プレゼンテーション能力が高まった ■該当なし

- Q1 授業は、授業概要(シラバス)の趣旨に沿って行われた。
 Q2 授業の内容は、理解できるものであった。
 Q3 遠隔での授業は、効果的に施行された(遠隔授業の場合のみ回答)。
 Q4 教材・教具・ICT機器の使用は、授業の理解に効果的であった。
 Q5 学生が質問・発言等をできる授業であった(ストリーム、チャット、メール等を含む)。
 Q6 この授業を通して自分で主体的に学修を行うことが増えた。
 Q7 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 a)新しい知識・技能が増えた。
 Q8 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 b)今までと違う見方ができるようになった。
 Q9 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 1 問題解決能力が高まった
 2 コミュニケーション能力が高まった
 3 チームワークをとる力が高まった
 4 プレゼンテーション能力が高まった
 5 該当なし

※集計結果は最小値1.0～最大値5.0 主軸0.5刻み

令和3年度 短大前期科目 科目区分別平均点分布 ※詳細な数値は下記を参照



※Q3は遠隔授業の場合のみ回答する設問の為、集計結果対象外とした

- Q1 授業は、授業概要(シラバス)の趣旨に沿って行われた。
- Q2 授業の内容は、理解できるものであった。
- Q3 遠隔での授業は、効果的に施行された(遠隔授業の場合のみ回答)。
- Q4 教材・教具・ICT機器の使用は、授業の理解に効果的であった。
- Q5 学生が質問・発言等をできる授業であった(ストリーム、チャット、メール等を含む)。
- Q6 この授業を通して自分で主体的に学修を行うことが増えた。
- Q7 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 - a)新しい知識・技能が増えた。
- Q8 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 - b)今までと違う見方ができるようになった。

共通基礎科目
9科目(学部分け集計科目あり)

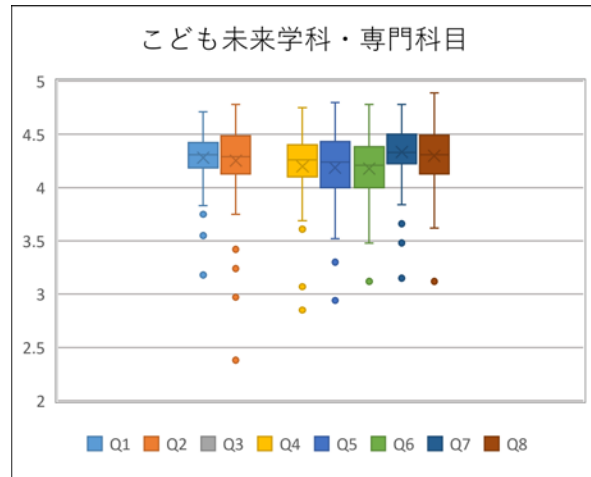
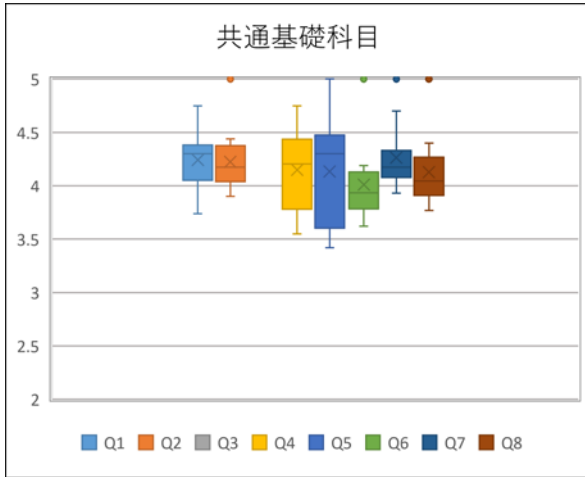
	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8
5.0~4.5	0	0		0	0	0	0	1
~4.0	9	4		8	3	6	8	4
~3.5	0	5		1	4	3	1	4
~3.0	0	0		0	2	0	0	0
~2.5	0	0		0	0	0	0	0
~2.0	0	0		0	0	0	0	0
~1.5	0	0		0	0	0	0	0
~1.0	0	0		0	0	0	0	0
平均値	4.24	4.02		4.11	3.89	3.98	4.17	4.03

こども未来学科 専門科目
54科目(クラス分け科目あり)

	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8
5.0~4.5	8	16		4	8	7	20	16
~4.0	44	37		44	36	43	34	38
~3.5	2	1		6	10	4	0	0
~3.0	0	0		0	0	0	0	0
~2.5	0	0		0	0	0	0	0
~2.0	0	0		0	0	0	0	0
~1.5	0	0		0	0	0	0	0
~1.0	0	0		0	0	0	0	0
平均値	4.32	4.37		4.22	4.17	4.24	4.43	4.39

令和3年度 短大後期・通年科目 科目区分別平均点分布

※詳細な数値は下記を参照



※Q3は遠隔授業の場合のみ回答する設問の為、集計結果対象外とした

- Q1 授業は、授業概要(シラバス)の趣旨に沿って行われた。
- Q2 授業の内容は、理解できるものであった。
- Q3 遠隔での授業は、効果的に施行された(遠隔授業の場合のみ回答)。
- Q4 教材・教具・ICT機器の使用は、授業の理解に効果的であった。
- Q5 学生が質問・発言等のできる授業であった(ストリーム、チャット、メール等を含む)。
- Q6 この授業を通して自分で主体的に学修を行うことが増えた。
- Q7 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 - a)新しい知識・技能が増えた。
- Q8 この授業を受講することによって、自分にとってどのような効果があったと思うか。
 - b)今までと違う見方ができるようになった。

共通基礎科目
12科目

	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8
5.0~4.5	1	1	/	2	3	1	2	1
~4.0	10	9	/	6	4	4	9	7
~3.5	1	2	/	4	4	7	1	4
~3.0	0	0	/	0	1	0	0	0
~2.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~2.0	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.0	0	0	/	0	0	0	0	0
平均値	4.24	4.22	/	4.15	4.13	4.01	4.26	4.13

こども未来学科 専門科目
78科目(クラス分け科目あり)

	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8
5.0~4.5	14	19	/	12	14	12	22	19
~4.0	59	50	/	53	47	49	52	52
~3.5	4	5	/	10	14	14	2	6
~3.0	1	2	/	2	1	3	2	1
~2.5	0	1	/	1	2	0	0	0
~2.0	0	1	/	0	0	0	0	0
~1.5	0	0	/	0	0	0	0	0
~1.0	0	0	/	0	0	0	0	0
平均値	4.28	4.25	/	4.20	4.19	4.18	4.33	4.30